

## 令和4年度 事業計画（案）

- |   |  |
|---|--|
| 1.総務委員会（100周年記念事業委員会）<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算 | 2.財政委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算      |
| 3.渉外委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算               | 4.縣陵レディース委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算 |
| 5.広報委員会（HP管理委員会）<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算      | 6.総会指導委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算    |
| 7.6年委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算               | 8.会計委員会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算      |
| 9.事務局<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度事業計画・予算                 | 10.縣陵同好会<br>令和3年度事業報告・決算報告<br>令和4年度活動計画・予算     |

### 【参考資料】

- 1 縣陵同窓会略史
- 2 令和3年度年間活動予定（別紙）

### はじめに

コロナ禍も3年目に突入しました。ワクチン接種も進み、感染防止と経済活動の両立をどう図って行くのかという With コロナの段階に入って来ました。令和2年度の東京同窓会・懇親会は残念ながら中止となりましたが、令和3年度は、松本ケーブルTVのご支援も頂き、アルカディア市ヶ谷を拠点に ZOOM 25画面で、松本2拠点、関西1拠点、海外3拠点などを繋ぎオンライン形式で開催しました。同時に YouTube 配信をして延べ約 2,000 回の視聴を得ました。会社でも在宅勤務が増え、新しい生活様式が定着してきました。オンラインで実施する際のメリット・デメリットを正しく認識したうえで、デメリットを改善してメリットを活かす工夫をしていきたいと思えます。東京同窓会で実施する合同幹事会・代表幹事会も ZOOM 開催が定着しましたが、これからの東京同窓会の活動を上げていくためには、HP・SNSなどを通じた活用も必要です。東京同窓会でもHP管理委員会を中心にして、コンテンツの見直しなども進め、若い世代の皆さんに進んで参画してもらえる仕組み作りに取り組んでいきたいと考えています。皆様からのご提案を是非ともお寄せ下さい。

来年は母校が創立100周年を迎えます。松本本部でも準備活動が本格化しました。東京同窓会でも可能な限りの支援や独自企画などを検討していきたいと思えます。まずは、本部同窓会への100周年記念募金や母校へのふるさと納税などで皆様のご支援を宜しくお願い致します。

令和4年度の東京同窓会・懇親会は、可能であれば、対面形式で実施できると良いのですが、現在、代替案も含めて高44回の実行委員会が検討しています。今回のテーマは『紡ぐ～前へ』に決まりました。前回のテーマ『結（ゆい）、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛～Connecting the Dots』の想いを引継ぎ（紡ぎ）、どこか分断されてしまったような現在の社会、なかなか会えない友や故郷のこと、対面でのコミュニケーションが難しくなっている今、それでも前へ進んでいくこれからの新しい社会、新しい結びつき、多様性、共有といったものを大切に、母校という繋がりを、改めて交流の新しい形、同窓生同士の繋がりとして、紡いでいきたいという想いを込めているそうです。是非とも、東京同窓会へのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

母校および同窓会の発展、皆様のご健康とご多幸を心より祈念しております。

（総務委員長 百瀬健昭）

# 1. 総務委員会・創立100周年記念事業委員会

## 〔1〕令和3年度事業報告

- ・ 合同幹事会開催：5月29日（土）Zoom 25名参加、9月25日（土）Zoom 19名参加  
11月27日（土）喜山クラブ9名 Zoom 10名参加、1月22日（土）Zoom 26名参加  
3月26日（土）Zoom 計5回開催
- ・ 代表幹事会：Zoom開催 8月28日（土）22名参加、2月26日（土）計2回開催
- ・ 松本本部新年会に参加：1月3日（日）於ホテルグランドヒル市ヶ谷 Zoom開催 佐藤会長ほか計14名が参加
- ・ 合同幹事会・代表幹事会の議事録等の資料作成。
- ・ ふるさと納税による母校への寄付の呼びかけを実施
- ・ 縣陵演劇部全国大会参加支援カンパ
- ・ 令和4年度役員・学年幹事の選出手続きを実施

## 〔2〕令和3年度会計報告

項目	金額	内 訳
Zoom年会費	22,110	Zoom年会費（2021/9/19～2022/9/18）
同好会補助	30,000	アルペン会（10/22）あひるの子の会（1/20）
予備費	30,416	佐藤氏 生花・電報代
ご祝儀	50,000	縣陵演劇部支援カンパ
会議費・交通費	119,339	松本本部新年会参加費
合 計	251,865	予算：292,000

## 〔3〕令和4年度事業計画

- ・ 合同幹事会を年4回開催 5月・9月・1月・3月
- ・ 代表幹事会の開催 年2回 8月 および12月
- ・ 松本本部同窓会 6月、関西同窓会 7月、僚友校（深志、松商）総会に参加
- ・ 松本本部新年会参加：ZOOM参加、ホテルグランドヒル市ヶ谷予定
- ・ 年度活動計画、幹事会議事録を作成し、ネットで公開（幹事専用）
- ・ 渉外、広報のバックアップ（松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ）
- ・ 6年委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 松本本部と連携し100周年募金趣意書に基づく募金活動促進の呼びかけ。
- ・ 東京同窓会として100周年記念事業の具体的検討。
- ・ 母校へのふるさと納税寄付金活動の呼びかけ。

## 〔4〕令和4年度予算（同窓会補助は継続的に毎年総会・行事等を行っている実績評価とする）

項目	金額	内 訳
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会（2回）、総務・100周年委員会
縣陵同好会補助	50,000	アルペン、丘の会、東虹会、あひるの子
ご祝儀	50,000	本部20,000、関西・深志・松商 各10,000
交通費	77,000	本部7,000×4、7,000×2、関西14,000 100周年（7,000×3）
松本本部新年会参加費	120,000	ZOOM会議会場費、機器レンタル費等
予備費	30,000	慶弔費等を含む
Zoom年会費	23,000	（追加）
合 計	415,000	

## 2. 財政委員会

### 〔1〕 令和3年度事業報告

令和3年度特別会計の部 (2022年3月20日 暫定)

項 目	金 額	内 容
<b>特別会計勘定</b>		
前年度末残高	7,240,137	
終身会費受入額	300,000	15名
年会費受入額	246,000	123名(手数料差引前)
寄付入額	190,000	34名
広告料受入額	570,000	29件230,000(2021年度)13件 340,000(2020年度)16件
総会・懇親会費受入額	33,000	7名
オンライン参加金受入額	178,000	60名
その他寄付受入額	2,000	2020年度年会費
当期普通貯金利息	45	
県陵ネット掲載料受入額	0	令和3年度免除
郵便振替・銀行振込手数料(－)	－34,886	
一般会計勘定繰入(－)	－1,748,000	一般会計への送金額(29.6万+90万) +広告料(55.2万)
実行委員会口座繰入(－)	－401,000	寄付(19万)+オンライン参加(17.8万) +総会(3.3万)
一般会計勘定より戻り	572,000	
前受金戻し(－)	－356,000	
前受金(令和3年)年会費口含む	466,000	広告料(46万)+年会費(6千)
会費口預金残高	7,257,296	
内 終身会費口預金残高	5,271,027	りそな(普通預金)
内 年会費口預金残高	1,986,269	郵便+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定	0	
りそな銀行待機預金(自由金利口)	1,634,102	りそな(定期預金)
内 当期預金利息	28	3/22 確認予定

令和3年度一般会計

会議費	0	
事務費・発送費	0	
合 計	0	

### 〔2〕 令和4年度事業計画

- ・会報「あがた」、ホームページで年会費及び終身会費納入と寄付のお願い
- ・郵便振替表印刷枚数の取り扱い検討
- ・会費納付者の状況把握
- ・第55回総会実行委員会と広告料、総会費等の入金情報の連絡を緊密に行う
- ・終身会費及び年会費の管理、財政委員・幹事長・会計委員との密な連絡
- ・100周年記念に伴うりそな銀行特別基金勘定の取り扱い検討
- ・会費徴収目標

終身会費	20名	400,000	@20,000
年会費	200名	400,000	@2,000

### 〔3〕 令和4年度予算(一般会計)

郵便振替票作成	20,000	3千枚の印刷費
会議費	5,000	
合 計	25,000	

### 3. 渉外委員会

〔1〕 令和3年度事業報告

- (中信同窓連) 予定していた行事は新型コロナの影響で全て中止となった  
(東京同窓連) 予定していた行事は新型コロナの影響で全て中止となった

〔2〕 令和2年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	0	
会議費(同窓連・他)	0	
親睦ゴルフ会経費	3,514	コピー費、通信費、FAX費 等
合 計	10,514	

〔3〕 令和4年度事業計画(新型コロナの状況による)

- ・中信同窓連、東京同窓連の各行事(役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ)に積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る  
(中信同窓連) 5月 総会、9月親睦ゴルフ 10月懇親旅行、12月忘年会  
(東京同窓連) 7月 総会、2月新年会、3月親睦ゴルフ会

〔4〕 令和4年度予算

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	75,000	50名
会議費(同窓連・他)	26,000	
経費	4,000	コピー費、通信費、FAX費 等々
合 計	112,000	

### 4. 縣陵レディース委員会

〔1〕 令和3年度事業報告

- 4月上旬 メール：今年度の行事の開催について検討  
中止の意見が多数。今年度の行事は中止することに決定。  
但し、何らかの活動はやりたいという意見多数あり。

〔2〕 令和3年度会計報告

<収入の部>

科 目	決 算 額	備 考
行事参加費	0	
東京同窓会より	0	
前年度繰り越し	36,671	
合 計	36,671	

<支出の部>

科 目	決 算 額	備 考
次年度への繰越	36,671	
合 計	36,671	

〔3〕 令和4年度事業計画

- ・ コロナ感染の状況を鑑みながら、以下の計画を行う  
4月 役員会議：今年度の行事計画の打合せ(行事開催の有無を含む)  
5月 役員会議：行事内容の決定  
6月 行事下見、同窓会総会にて行事の周知及び参加呼掛け  
8月 役員会議：行事の具体的内容について決定  
9月 女性会員に行事の案内状を送付  
10・11月 今年度行事を実行

## 〔4〕 令和4年度予算

## &lt;収入の部&gt;

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	36,671	
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出
合 計	186,671	

## &lt;支出の部&gt;

科 目	金 額	備 考
会議費	40,000	5回予定
通信費	60,000	案内状他
事務費ほか	30,000	
行事補助費	40,000	女性参加費補助、下見等
予備費	16,671	
合 計	186,671	

5. 広報委員会・HP管理委員会

## 〔1〕 令和3年度活動報告

## (広報部門)

- ・会報「あがた」43号を発行(モノクロ1色 A4・16ページ)
- ・総会・懇親会関連チラシの制作・発行(表2C裏1C A4・両面)
- ・母校卒業生(74回期)向けチラシ作成と配布の依頼(12月)

## (HP管理部門)・kenryo-tokyo.netへの移行・管理・運営

- ・HP管理委員会「立ち上げ(濱田・二木・草野)及び佐原様から引継ぎ準備
- ・HPのリニューアルに伴う課題の洗い出しと比較検討
- ・HP内のコンテンツ・企画の立案

## 〔2〕 令和3年度会計報告

## &lt;収入の部&gt;

(広告費)	実 績	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	570,000	協賛者 29件 (内前年度前受金16件 340,000円)
○縣陵コネクション収入	0	協賛者6件 コロナ影響を鑑み年会費免除
合 計	570,000	

## &lt;支出の部&gt;

	実 績	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	75,000	モノクロ1色 A4・12ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	1,000	
消費税	10,300	
製作費計	113,300	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	82,940	@28.6円×2,900部
総会・懇親会案内チラシ	31,270	表面2C(特色+モノクロ)裏面1C(モノクロ)2,650部
総会・懇親会案内はがき	12,190	2,650部
消費税	12,640	
印刷費計	139,040	電算印刷株外注
(会報・総会案内 発送費)		
○発送費 ヤマトメール便料金	228,965	@90.5円×2,530部
宅配便	8,000	1,000円×8件
資材(透明PP封筒)	17,710	@7.0円×2,530部
消費税	25,468	

発送費計	280,143	(株)ポストイン・ネットワーク外注
<b>会報関連費合計</b>	<b>532,483</b>	
(広報委員会支出)		
○母校新卒者向チラシ	5,000	(有)荒木デザイン
○会議費	0	
<b>広報委員会合計</b>	<b>5,000</b>	
(ホームページ部門)		
○縣陵東京ネット運営管理費	110,000	イラストレーションスタジオテリーズオフィス
○WEB作成ツール「BiND up」利用料	32,746	年間利用料(税込)
<b>ホームページ部門合計</b>	<b>142,746</b>	
<b>合 計</b>	<b>695,229</b>	

〔3〕 令和4年度事業計画(案)

- (広報部門)
- ・会報「あがた」44号を発行(モノクロ1色 A4/16ページ)約2,900部を予定
  - ・第55回東京同窓会・総会の案内状・申込はがきの制作、配布資料作成協力(4月末)
  - ・母校卒業生(75回)向け同窓会案内作成と配布依頼(12月)

(ホームページ部門)

- ・新規「HP管理委員会」立ち上げと引継ぎサポート
- ・「縣陵コネクション」管理・運営
- ・HP( <https://kenryo-tokyo.net> )の運営とリニューアルに向け検討を継続
- ・HPコンテンツの拡充。状況を見ながら取材を進めてHPに掲載

〔4〕 令和4年度予算

<収入の部>

(広告費)	金額	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	660,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
<b>合 計</b>	<b>732,000</b>	

<支出の部>

	金額	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	100,000	モノクロ1色 A4・16ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	5,000	
消費税	13,200	
<b>制作費計</b>	<b>145,200</b>	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	89,320	モノクロ1色 A4・16ページ 2,900部
総会・懇親会案内チラシ	30,680	表面2C(特色+モノクロ)裏面1C(モノクロ) 2,600部
総会・懇親会案内はがき	11,960	2,600部
消費税	13,196	
<b>印刷費計</b>	<b>145,156</b>	電算印刷(株)外注
(会報・総会案内 発送費)		
発送費計	289,080	(株)ポストイン・ネットワーク外注
<b>会報関連費合計</b>	<b>579,436</b>	
<b>44回実行委員会特別企画関連費</b>		
○別冊企画 制作費	28,000	
○別冊企画 印刷費	41,860	
消費税	6,986	
<b>実行委員会特別企画関連費合計</b>	<b>76,846</b>	
(広報委員会支出)		

○母校新卒者告知チラシ	5,500	
○会議費	15,000	
<b>広報委員会費合計</b>	<b>20,500</b>	
(ホームページ部門)		
○縣陵東京ネット維持管理費	110,000	
○令和4年度「BiND up」利用料①	32,736	現行分更新 年間利用料 (税込)
○令和4年度「BiND up」利用料②	32,736	新規リニューアル分 年間利用料 (税込)
<b>ホームページ部門合計</b>	<b>175,472</b>	
<b>合 計</b>	<b>852,254</b>	

## 6. 総会指導委員会

### [1] 令和3年度事業報告

#### ① 第54回東京同窓会総会懇親会

テーマ：「結(ゆい)、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛」

日 時：6月12日(土) 12:30～16:00

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

実行委員長：43回卒業生 濱田和弘

※ アルカディア市ヶ谷を拠点にzoom25画面で、松本2、関西1、海外3などをつなぎオンライン形式で開催。同時にYouTube配信をして延べ約2,000回の視聴を得た。協賛金と寄付金合わせて395,000円の支援を頂き、210,000円余りの剰余金をもって終了することができた。

#### ② 引き継ぎ会

日 時：8月1日(日) 13:00～15:15

場 所：take in studio(日本橋本町)

出席者：濱田和弘 第54回東京同窓会実行委員長(高43回)

深澤太郎 第55回東京同窓会実行委員長(予定)(高44回)ほか3名

戸田広報委員長、森本総会指導委員長

#### ③ 実行委員会ー1

日 時：12月8日(水) 19:00～20:30

場 所：サラベス東京店(八重洲鉄鋼ビル2階)

出席者：濱田第54回実行委員長、松沢真介第55回実行委員、森本総会指導委員長

主に第55回総会・懇親会について

#### ・実行委員会ー2

日 時：12月9日(水) 19:00～20:30

場 所：take in studio(日本橋本町)

出席者：濱田前実行委員長、松沢第55回実行委員、戸田広報委員長、森本総会指導委員長

主に会報あがた第55号について

#### ④ 総会指導委員会・広報委員会合同委員会開催

日 時：1月15日(土) 13:00より

場 所：take in studio(日本橋本町)

出席者：実行委員会、広報委員会、総会指導委員会、他担当者

#### ⑤ その他：総会指導委員会、実行委員会でメールや直接対話による情報交換会などを随時行ない、代表幹事会、合同幹事会で報告を行った。

### [2] 令和3年年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会 8/1	5,000	高43回から高44回
実行委員会 12/9	5,000	実行委員会、総会指導委員会 広報委員会
合同委員会 1/15	15,000	実行委会、広報委会、総会指導委会合同
合 計	20,000	

### [3] 令和4年度事業計画

#### ・ 第55回東京同窓会開催

日時：6月11日(土)

会場：アルカディア市谷(私学会館)3階 富士の間

実行委員長：高4 4回卒業生 松沢真介

- ・ 7月 引き継ぎ会（高4 4回～高4 5回へ）  
第5 5回実行委員会より結果報告と次期への引継ぎ  
東京同窓会実行年度の説明と意義について  
次期会報制作に向けた基本スケジュールの確認など
- ・ 1月 総会指導委員会・広報委員会合同委員会、 広報「あがた」編集会議
- ・ 3月 実行委員会との情報交換会  
第5 6回東京同窓会への開催準備会  
第5 6回東京同窓会の企画内容の確認及び動員計画の確認  
次期実行委員への早期対応と同窓会員の状況把握  
幹事の有無の確認と幹事を通して各同期生の住所確認、連絡方法等事務局との連携

〔4〕 令和4年度予算

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会（夏）	15,000	高4 4回～高4 5回 引き継ぎ会
合同委員会（1月）	15,000	総会指導委員会 広報委員会合同委員会
実行委員会との情報交換会（適宜）	15,000	総会指導委員会、実行委員会
諸経費	5,000	総会指導委員会
合 計	50,000	

## 7. 6年委員会

〔1〕 令和3年度事業報告（総会指導委員会と連携）

以下活動を行う予定であったが、新型コロナによる度重なる緊急事態宣言もあり、イベント開催や松本との連携は行えなかった。（予定していた予算は未消化）

- ・ 引き続き6年委員会メンバーの活性化と当初の6年委員会の原点に立ち返り、6年間の同窓生の発掘に注力する。
- ・ 若手の意見を踏まえ「テーマ交流会」を開催予定。2～3回は実施予定。テーマについては、若手の同窓生の意見を踏まえ決定する。
- ・ 昨年に引き続き、本部同窓会・懇親会、新年賀詞交換会へも積極的に参加して若手開拓に努める。

〔2〕 令和3年度会計報告

〈収入の部〉

日付	項目	金額	内 訳
	前年度からの繰越金	7,182	
	運営補助費（東京同窓会より）	0	
	合 計	7,182	

〈支出の部〉

日付	項目	金額	内 訳
	支出合計	0	
	繰 越 金	7,182	

〔3〕 令和4年度事業計画

- ・ オンライン/オフライン併用した当番幹事回生前6年間の同窓生発掘・コネクション強化の推進(若手交流、母校訪問・松本イベント参加など)
- ・ 若年層開拓について改めて目的と課題を整理し、6年委員会の活動の再定義の実施(幸いここ数年の総会当番幹事回生(45回～47回)とのコミュニケーションが取れている状況であるため)
- ・ 再定義後の活動先行事例として、HP委員濱田さんが現在手弁当レベルで実施している卒業直後の若手層の取込みとコミュニケーション強化を、6年委員会としてサポート・体制化する。



## 〔4〕 令和4年度予算

項 目	金 額	内 訳
繰越金	7,182	
会議費（東京同窓会より）	20,000	
交通費（東京同窓会より）	28,000	7,000 × 2人 × 2回
合 計	55,182	

8. 会計委員会

## 〔1〕 令和3年度事業報告

- ・ 令和3年4月16日：新型コロナ感染予防の為、資料回覧にて監査を受ける。
- ・ 令和3年11月27日：高43回実行委員会の総会・懇親会（仮）決算報告書を報告。
- ・ 令和4年1月22日：高43回実行委員会の総会・懇親会決算報告（予定）。

## 〔2〕 令和3年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
会議費	0	会計監査
事務用品	783	コピー用紙、クリアフォルダ等
事務費	80	コピー代
運送料	1,160	運賃+箱(実行委員会決算書発送)
合 計	2,023	(現状)

## 〔3〕 令和4年度事業計画

- ・ 会計ソフトを使用し金銭出納処理を行う。
- ・ 実行委員会口座の使い勝手を確認し運用方法の改善を行う。
- ・ 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- ・ 総務委員長と協力して年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- ・ 実行委員会会計と協力して総会・懇親会決算書をまとめ監事に提示し会計監査を受ける。
- ・ 総務委員長と協力して決算書を作成し幹事会の承認後、監事に提示し会計監査を受ける。
- ・ 会計専用ノートパソコンの購入

## 〔4〕 令和4年度予算

項 目	金 額	内 訳
会議費	17,000	会計監査、会議費
事務費	3,000	事務用品、運送料
ノートパソコン	100,000	
合 計	120,000	

9. 事務局

## 〔1〕 令和2年度事業報告

## 1. 合同幹事会案内

Zoom 開催 11月14日（土）、1月31日（日）、3月27日（土）

- ・ 送付案内内訳：E-mail 105、FAX 21郵送

## 2. 母校100周年記念事業に関する情報取得

## 〔2〕 令和2年度事務局決算 2月28日現在

項目	金額	内訳
通信費	3,620	幹事会案内送付
発送費	0	発送費（委嘱状・会報・その他）
会議費	0	会議費
雑費	0	事務用品(名札・名刺用印刷用紙)
合計	3,620	

## 〔3〕 令和3年度事業計画

1. 名簿管理については従来通り、知り得た情報を反映するとともに、若手の名簿を充実させる。
2. 母校100周年に向けて、関連委員会のバックアップ。

3. 同窓会の将来の為に、卒業生の所在と連絡方法を把握する。
4. 名簿上位記載会員の状況把握
5. 事務局人材確保

〔4〕令和3年度事務局予算

項目	金額	内訳
幹事会案内制作・郵送費	10,000	幹事会案内
会議費	20,000	打合会議費補助
雑費	7,000	事務用品
合計	37,000	

## 10. 縣陵同好会

(アルペン会)

〔1〕第84回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して開催

- ① 開催日：令和3年4月15日(木) 参加者 23名
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：中島康彦(高16回)、準優勝：山口真介(高18回)、3位：因幡 敏朗(高20回)  
本年87歳を迎えられた 酒井正夫(高5回)、佐野昇(高5回)に特別賞を贈呈

〔会計報告〕

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	104,964		
第84回会費	69,000		23名 @3,000
同窓会補助	20,000		
開催経費		43,034	通信・写真・広告費等
賞品代		85,585	
チャリティ、寄付	33,200		
合計	227,164	128,619	次期繰越金 98,545

寄附：池田博康(10,000円)、平沢和久(ボール1打)、辻 喜夫(ボール1打)、青柳善久(5,000)

第85回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して 小規模に開催

- ① 開催日：令和3年10月14日(木) 参加者 26名
- ② 会場：Jゴルフ鶴ヶ島 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：山本靖弘(高13回)、準優勝：山口真介(高18回)、3位：野澤 晃三(高15回)  
チーム戦優勝：野澤晃三(高15)、中野康彦(高16)、高附弘幸(高17)、青柳善久(高20)チーム

〔会計報告〕

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	98,545		
第85回会費	78,000		26名 @3,000
開催経費		17,274	通信・写真・広告費
賞品代		101,650	
チャリティ、寄付	37,000		
合計	213,545	118,924	次期繰越金 94,621

寄附：池田博康(10,000円)、平沢和久(ボール1打)、佐藤悦雄(ボール1打)、青柳善久(5,000、優勝カップ)

〔2〕令和4年度計画と予算

第86回アルペン会 開催予定 (緊急事態宣言解除に依る)

開催日：令和4年4月21日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定：40名

第87回アルペン会 10月中旬 場所 未定 参加予定：40名

予算：同好会補助 20,000円、参加費 3,000円/人を予定

(東虹会)

[1] 令和2年度活動報告

4月4日(土) 第34回花見会 都立小金井公園で開催予定も新型コロナウイルス対策で中止

11月20日(金) 忘年会を開催 麴町味彩酒房「仁」 9名参加

[2] 令和3年度計画

4月3日(土) 第34回花見会 都立小金井公園で予定も新型コロナウイルス対策で中止決定

10月3日(日)~9日(土) 第8回東虹展 いりや画廊にて予定も中止を決定

11月26日(金) 忘年会 麴町味彩酒房「仁」にて予定

(丘の会)

[1] 令和3年度活動報告

新型コロナウイルスのため活動無し

[2] 令和4年度活動計画

未定(4月に総会を開催予定)

(あひるの子の会)

[1] 令和3年度活動報告

① 定時練習: 10/3(7名)、10/17(7名)、11/7(7名)、11/14(7名)、12/26(6名)

会場: 武蔵野文化会館

② 上記以外はコロナ渦で開催できず。

[2] 令和3年度決算報告

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			37,736
会費収入	52,000		
同窓会補助	10,000		
指導料		48,880	
会場費		26,250	
その他費用		5,898	
合計	62,000	81,028	18,708

[3] 令和4年度計画

④ 定時練習: 原則、第一・第三日曜日の2時~4時

会場: 武蔵野文化会館 or 吉祥寺ノア

⑤ 白馬合宿: 高61回 早川先生の実家(白馬のペンション)で合宿 10月 (コロナ終息が前提)

[4] 令和3年度予算

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			18,708
会費収入 2,000円×14名×12か月	336,000		
同窓会補助	10,000		
指導料 8,000(2名)×22回		176,000	
会場費 (18回分)		36,000	
白馬合宿費(2日分指導者旅費等)		50,000	
その他費用		30,000	
合計	346,000	292,000	72,708

(参考資料)

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」から

西 曆	和 曆	事 項
1923年	大正12年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928年	昭和3年	第1回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929年	昭和4年	校歌制定(作詞:高野辰之、作曲:信時潔)
1943年	昭和18年	同窓会東京支部発足 笠原正文(中2)支部長就任
1947年	昭和22年	東京同窓会 第1回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博(中1)就任
1948年	昭和23年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線2本学生帽
1950年	昭和25年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968年	昭和43年	東京同窓会 会則発効
1969年	昭和44年	第1回アルペン会開催:赤羽GC、第10回総会・懇親会開催
1980年	昭和55年	第1回卒業生「一期会」卒業30年「母校愛のリレー」発足
1981年	昭和56年	2代目会長 根本静雄(中5)就任 会報「あがた」1号発行
1983年	昭和58年	松本本部「同窓会報」発行
1986年	昭和60年	東虹会発足
1987年	昭和61年	第19回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌(高8回)就任
1990年	平成2年	3代目会長 大澤清重(中13)就任 松本本部会費制導入
1993年	平成5年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994年	平成6年	阪神大震災
1995年	平成7年	5年委員会発足 同窓会会則改正
1996年	平成8年	「軟庭OB会」発足
1998年	平成10年	4代目会長 山岸光臣(高3)就任 年会費・終身会費導入
1999年	平成11年	第7回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000年	平成12年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003年	平成15年	縣陵同窓会80周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005年	平成17年	5代目会長 小林全(高4)就任
2007年	平成19年	東京同窓会復活60周年 第40回総会・懇親会開催
2008年	平成20年	会報「あがた」30号 「丘の会」発足
2009年	平成21年	第62回アルペン会開催
2010年	平成22年	記念事業「あがた縮刷版」松本本部2010年版会員録 発行
2011年	平成23年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012年	平成24年	6代目会長 濱一昌(高8)就任
2013年	平成25年	縣陵同窓会90周年記念事業(大縣陵祭) 神田ガード下縣陵会発足
2014年	平成26年	7代目会長 平沢和久(高9)就任 同窓会会則改正
2015年	平成27年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107名参加
2016年	平成28年	巢山副会長(高11)が東京同窓連の第7代目会長に選任される
2017年	平成29年	縣陵東京同窓会 第50回総会・懇親会を執行
2018年	平成30年	8代目会長佐藤悦雄(高10)就任 事務局移転
2019年	令和元年	母校創立100周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始
2020年	令和2年	新型コロナウイルスの影響で6月の東京同窓会・懇親会中止
2021年	令和3年	母校演劇部全国大会出場、女子テニス部全国大会出場
2022年	令和4年	9代目会長久保田昇子(高18)就任予定 初代女性会長
2023年	令和5年	母校創立100周年記念事業日 9月30日予定